

百日咳の症状と予防

首都圏を中心に感染が拡大している百日咳をご存知でしょうか。子供が感染しやすい病気とされてきましたが、現在は大人の感染も多く報告されています。

症状は、カルタ期、痙咳期、回復期の三つに分けられています。はじめにカルタ期では、軽い咳、くしゃみ鼻水、微熱など軽い風邪のような症状が現れ、次に痙咳期では激しい咳発作や息苦しき等の症状を経て回復期に至ります。

百日咳の予防方法としては、5種混合ワクチン等の接種が最も有効とされています。大人でも接種してから時間が経過しますと、免疫が低下しますので追加接種をすることが望ましいとされています。また、咳エチケットや外出後の手洗いうがいなど、身近な対策も有効です。

暑熱順化トレーニング

弊社では4月の下旬から5月中旬にかけて暑熱順化トレーニングを行っています。本トレーニングを行う目的としましては、本格的に気温が上昇する前に身体を暑さに慣れさせることによって、災害現場においても十分に活動できる体力をつけるために行っています。トレーニング内容は出来る限り実際の災害現場に環境を近づけるため、防火衣や防火帽といった防火装備を装着して行っています。訓練前後に水分だけでなく塩分を同時に摂取するなど、熱中症対策にも十分注意して日々訓練を行っています。今後も事業所様の安心・安全を守れるように精進して参ります。



5月号 担当 佐川

有事の際はご一報を！

当消防隊は365日24時間、万全の体制で出動可能です

神奈川県横浜市鶴見区大黒町18-28

045-502-8882